

特集

在宅褥瘡ケア、 ここを意識するとこう変わる

皮膚・排泄ケア認定看護師に聞いた！ 現場で効く知恵・技・コツ

訪問看護の現場において、褥瘡はよく出会う身近なものです。しかしながら、褥瘡のケアに関する知識に「自信アリ!」という人ばかりでもないのでは？
そこで本特集では、在宅の現場をよく知る皮膚・排泄ケア認定看護師の皆さんにさまざまな臨床場面での疑問をぶつけ、褥瘡ケアに関する知恵や技術、コツを教えてくださいました。在宅褥瘡ケアの質向上の秘訣は、現場にありました。

褥瘡ケアの基本戦略 訪問看護師はここを意識しよう

●塚田邦夫

DESIGN-Rの知識を在宅に活かすと、 褥瘡ケアが安定します

●坂田さち子

【ケースから学ぶ、褥瘡ケアの知恵・技・コツ】

① 病院から在宅への移行時のポイント

●瀧井望

② 老老介護家庭／独居の利用者のケースの力点

●清野美砂

③ 施設にいる利用者のケアをうまくやる

●熊谷英子

④ 終末期の褥瘡ケアはどこまでやるべきか、その考え方

●岡部美保

※一部変更となることがあります。

編集後記

6月号の編集後記に書いた義理の祖母が、7月半ばに他界しました。今年1月には祖父も亡くしていましたが、家族は祖母に伝えられずにいました。亡くなった日は朝から、施設の部屋のベッド横の窓にまっ白な蛾が止まっていたそうです。「おーい、私はもうここにいますよ」と祖父が姿を変えて迎えに来ていたのかもしれない。つきっきりだった娘たちがお見舞いを交代しようとしていたところ血圧が低下。急いで部屋に集められ、息子と娘たち全員に囲まれそのまま息を引き取ったそうです。その話を義母から聞いたとき、もうそこは家族が揃う「家」だったのだと感じました。…米沢

本号では秋山さんのフローレンス・ナイチンゲール記章受章記念企画を掲載！授与式の後に行なわれた記念講演会に伺いましたが、秋山さんは訪問看護とそこから広がったケアのあり様を魅力たっぷりにお話ししていました。たくさん列席していた学生の方々にはどのように響いたのでしょうか。●本号から小説「あと、どれくらい？ ナースマン訪問看護編」を開始。事例報告ではなかなか書けないケースも飛び出てくるはず？ 私も読者の1人として期待しています。…小池

訪問看護と介護 第24巻 第9号（通巻279号） 2019年9月15日発行（毎月1回15日発行）

発行：株式会社医学書院 代表者：金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo*2019, Printed in Japan

1部定価：本体1,500円＋税 年間購読料（税抜、送料弊社負担、年間12冊）：12,600円（冊子版）／15,600円（冊子＋電子版／個人）／12,600円（電子版／個人）

販売・PR部：☎03-3817-5659 社内案内：☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当：小池・米沢・伊藤

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango Facebook @houmonkangotokaiga

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動含む）で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

*「訪問看護と介護」は株式会社医学書院の登録商標です。